

STORES 予約と RemoteLOCK の連携

■機器説明

STORES 予約と RemoteLOCK を連携することで、予約情報に紐付けて、施設入室用の暗証番号を STORES 予約上で自動で発行・通知できるようになります。暗証番号は予約時間のみ有効です。利用者は予約時間になったら店舗の入り口に設置された RemoteLOCK に暗証番号を入力し、解錠・入室できます。



■連携メリット

予約から支払い、当日の入室まで、完全非対面化
受付スタッフの常駐が不要になり、少人数で効率の良い施設運営を実現
入室履歴をトレースでき、施設のセキュリティを強化

■STORES プラン

チームプラン以上の有料プラン（チームプラン、ビジネスプラン、エンタープライズプラン）でご利用いただけます。なお、連携にあたり、プラン利用料に加えて月額 **4,400 円**（税込）が必要となります。

■RemoteLOCK プラン

RemoteLOCK の「**ビジネススタンダード**」プランでご利用いただけます。

■連携仕様詳細（参考）

①連携対象デバイス：

RemoteLOCK 5i／7i／ 8j （※TOBIRA は共用ドア設定で利用できます。）

②認証方法：

暗証番号

③認証権限(※1)の通知方法：

予約完了メールで 6 桁の入室用暗証番号を通知

④認証権限(※1)の通知タイミング：

予約完了後

⑤部屋とデバイスの紐づけ：

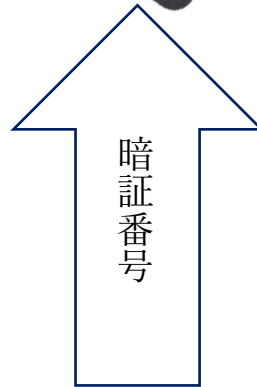
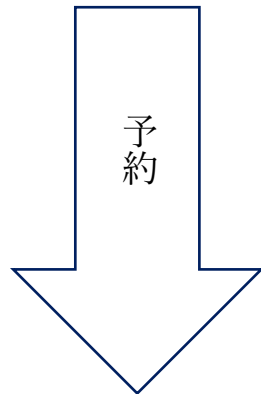
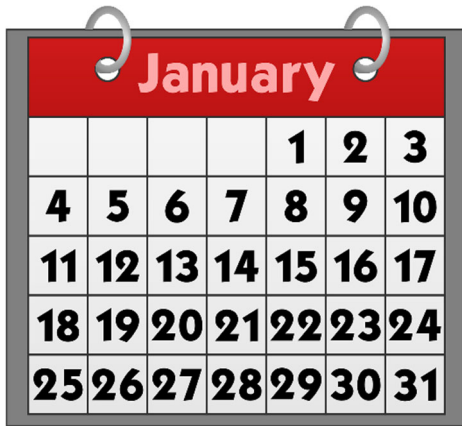
1：1、複数：1（複数の部屋を 1 つの RemoteLOCK と紐づけできます）、どちらも可

⑥予約延長時：

利用延長を行いたい場合は、空いている時間で新たに予約をとり、暗証番号を新規発行。

■連携図

STORES



RemoteLOCK



■連携構築作業について

STORES 予約

設定

アカウントに紐づける

スタッフ・イベント内容・プラン等・

入力

会員情報等を登録し、運営に必要な情報

の整理を行います。

API 登録



HP 上に予約カレンダー等表示

RemoteLOCK

デバイスとの紐
づけ



鍵の認証番号送受信

動作テスト



予約フォーム、予約カレンダーを使用して

現地と遠隔からの鍵の開閉の

運用

動作確認を行います。